STUDENTS

SUPPORT

ACCESS

LANGUAGE

ABOUT

PEOPLE

NEWS

HOME

Brown Bag Series #40

ボリビアで今何が起きているか:エボ・モラレス政権と 再選挙を考える

RESEARCH

2019年10月20日にボリビアで実施された総選挙は、エボ・モラレスの再選を目指す立候補をめぐり、実施前から議 論と注目を呼んでいたが、開票の過程で多くの抗議運動が起こり、結果としてエボ・モラレスの大統領辞職とメキ シコへの亡命へとつながった。総選挙の再実施に向け、ボリビアの政治と社会は不安定な状況が続いている。この 状況を我々はどのように理解するべきか、何が問題となっているのか、ボリビアを専門とする研究者が集まり議論 する。

主催:東京大学ラテンアメリカ研究センター (LAINAC)、慶應ラテンアメリカ自主ゼミ、科学研究費 新学術領域研 究「グローバル関係学」B01班「規範とアイデンティティ」

【日時】

2020/1/13 (月・祝) 16:00-18:00

【場所】

講演会:東京大学駒場キャンパス18号館4階コラボレーションルーム3 (アクセス http://www.c.u-tokyo.ac.jp/info/about/visitors/maps-directions/campus_map_2017.07.pdf)

【登壇者】

- ○梅崎かほり(神奈川大学)
- 〇岡田勇 (名古屋大学)
- ○藤田護 (慶應義塾大学)
- ○宮地隆廣(東京大学)

【討論者】

〇佐藤正樹 (慶應義塾大学)

※事前の申し込みは不要です。どなたでも参加できます。 ※終了後、懇親会を予定しています。

